

次の文章を読み、設問に答えなさい。

現在、世界には多くの国と地域があります。わたしたちの暮らす日本は、国際社会の一員として各国・各地域と関係を結んでいます。国際社会では、国々や地域はお互いに対等であることを前提として、政治的・経済的・文化的な、さまざまな結びつき^①を持っています。

しかし、このような対等な国際関係は古くからあったわけではなく、結びつく国や地域も限られていました。世界中の各地域で、それぞれ固有の関係がカタチづくられていましたが、近代のヨーロッパやアメリカの社会で誕生した国家間のルールが、衝突・交渉・変化^②、時には戦争をともないながら、じょじょに採用されて、現在の国際社会になっていきました。

日本を含む東アジアでは、古代より中国を頂点とした固有の国際的な秩序^③がつくられました。日本はその中で、他の国々と関係を結んだり衝突したりしました。江戸時代の後期^④になると、ヨーロッパの国々やアメリカが自分たちの国際関係の築き方を東アジアにもたらしめました。日本もその波に飲み込まれ、欧米のやり方をまねて、他のアジアの国々^⑤と関わるようになっていきました。その際に他の国々との間で生じた摩擦^⑥は、利害の対立するヨーロッパの国々やアメリカとの関係を緊張させ、大規模な戦争へと発展しました。

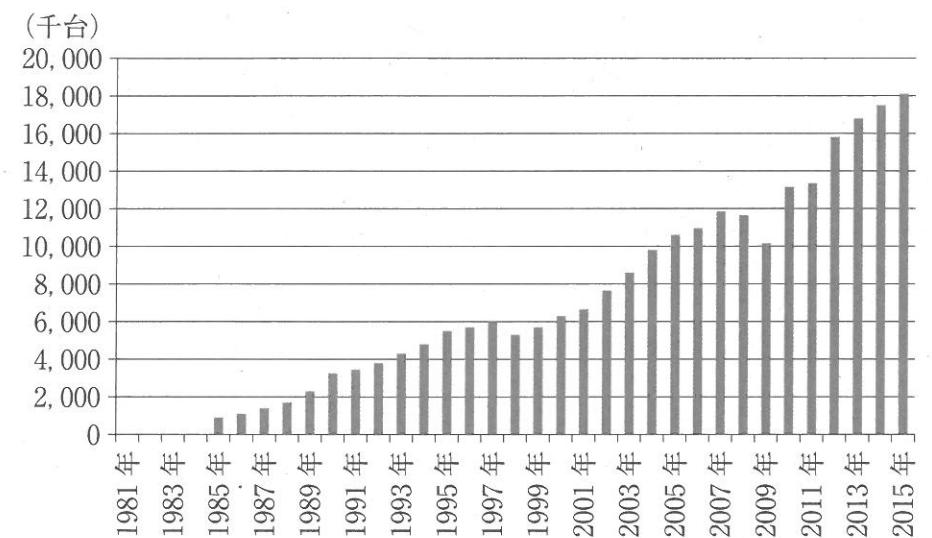
第二次世界大戦が終結すると、今度はヨーロッパの国々やアメリカの新たな対立関係に、東アジアは巻き込まれました。日本は敗戦国でしたが、新しい世界秩序をリードするアメリカと親密な同盟関係を結ぶことで復興を果たし、経済大国となりました。^⑧^⑨

現在に生きるわたしたちは、過去のそうした経緯をふまえて、他の国や地域とどのよう^⑩にして共存するのかを、未来のために考える必要があります。

問 1 下線部①に関して。

- (1) 次の図 1 は日本の自動車会社が海外で生産した自動車の台数を示したグラフです。1980 年代半ば以降、日本は自動車を海外でも生産するようになり、年々その台数が増えています。日本が自動車を外国で現地生産する理由や良い点などについて述べた文として誤っているものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

図 1 日本の自動車の海外生産台数



(『日本国勢図会』、『日本の 100 年』より作成)

- ア 日本の自動車会社が輸出で非常に多くの利益をあげていたのも、相手国からバランスのとれた貿易を求められ、現地生産をするようになった。
- イ 日本の自動車会社は現地生産によって輸送費用がかからないぶん値段を安くできるので、多くの人に自動車を買ってもらえて利益が増える可能性がある。
- ウ 日本の自動車会社が現地で組み立てれば、全ての日本製の部品には関税がかからないので、完成品を輸出するよりも安い値段で売ることができる。
- エ 日本の自動車会社が現地生産をすることで、その国の人びとの要望や暮らしに合わせた自動車づくりがしやすくなる。

(2) 現在は自由に貿易を行うために、各国と話し合い、協定を結ぶ傾向にあります。日本は、環太平洋パートナーシップ協定(TPP)の発効(実施)を目指しています。太平洋をとりまく12か国での協定を目指していましたが、そのうち1か国が2017年に離脱を表明したため、2018年現在は11か国と結んでいます(TPP 11)。離脱した国名を答えなさい。

問2 下線部②に関して。19世紀のヨーロッパでは科学が発達しました。特に、細菌の発見は、病気の治療だけではなく、わたしたちの生活の衛生環境に対する認識を変えました。こうした認識は政策に反映されて、その結果上下水道がひかれるなど、公衆衛生の整備が行われることになりました。これに貢献した、赤痢菌の発見で知られる日本の研究者の名前を漢字で答えなさい。

問3 下線部③に関して。7世紀から9世紀まで、遣隋使や遣唐使は、中国の文化や政治の仕組み、さらには法律や仏教の教を学ぶために送られました。彼らは、さまざまな学問や文化、技術を当時の日本にもたらしました。

彼らが中国などからもたらした技術の一つに、寺院の建築技術があります。その建築技術を使って建設された、現存する世界最古といわれる木造建造物群を含む寺院を答えなさい。

問4 下線部④に関して。

(1) 13世紀、中国大陆ではモンゴルが周りの国々を征服し、国の名を「元」と改め、日本にも従うよう何度も使いを送りました。鎌倉幕府がこれをこぼんだので、元は2回にわたって大軍を送り、日本をおそいました。この戦いが日本や幕府にもたらした結果について述べた文として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

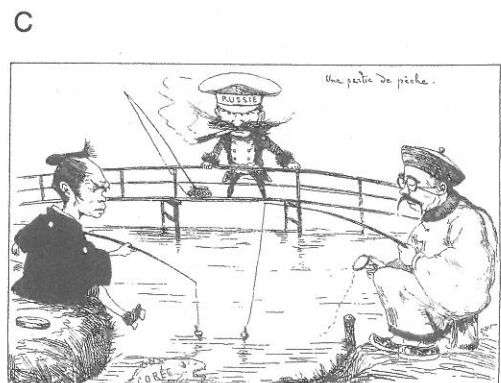
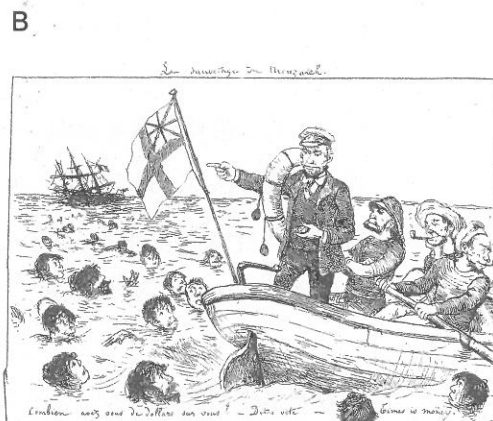
- ア 武士たちは必死に戦ったので、全員幕府から褒美をもらうことができた。
- イ 褒美のためには、武士が自らの功績を幕府に訴えなければならなかった。
- ウ 防備のための石るいづくりや、戦いのための費用は、幕府が出した。
- エ 元軍と日本の武士では、戦い方が異なったので、日本側は有利だった。

(2) 足利義満は中国の王朝と正式な国交を結んで交易をしました。しかし、室町幕府が倒れ、諸大名を服属させて天下統一を果たした豊臣秀吉は、当時の東アジアの国際秩序を乱す動きをしました。秀吉が行ったことを、その目的とともに答えなさい。

問5 下線部⑤に関して。19世紀になると、ヨーロッパの国々やアメリカは、アジアの国々に目を付け、力を伸ばしていきました。江戸幕府は、国内の多くの反対を押し切ってアメリカと日米和親条約を結びました。幕府はなぜ国内の反対を押し切ってまでアメリカと条約を結んだのでしょうか。次の文を参考にして答えなさい。

1842(天保13)年、中国との戦争に勝つと、イギリスはホンコン(香港)を手に入れ、自らに有利な条件で貿易をする条約を結びました。

問 6 下線部⑥に関して。日本が必死にヨーロッパの国々やアメリカの仲間入りを果たそうとする様子は、当時のヨーロッパ人に風刺されました。A～Dの日本とヨーロッパ諸国の関係を風刺した絵について述べた文として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



(清水 勲『ビゴー「トバエ」全素描集』、同『ビゴーが見た日本人』、同『ビゴーの150年』より)

ア Aの絵は、条約改正に成功した日本が、鹿鳴館をつくるなどして極端な西洋化を行っている様子を描いている。

イ Bの絵は、実際に起きた遭難事件の様子を描いたもので、条約改正の必要性を強く認識させることになった。

ウ Cの絵は、日露戦争で、日本とロシアが中国のりやオトン(遼東)半島をめぐって争う様子を描いている。

エ Dの絵は、第一次世界大戦で勝利した日本が、さらにヨーロッパやアメリカの強国に対抗しようとする様子を描いている。

問 7 下線部⑦に関して。明治維新以降、日本が初めて対等な条約を結んだのが中国でした。それから5年後、朝鮮と日朝修好条規とよばれる条約を結びました。次の史料はその一部です。この条文は、中国が朝鮮の政治や外交を管理する権限を持つ関係を否定したとされています。日本がこの条約を結んだ目的を簡潔に述べなさい。

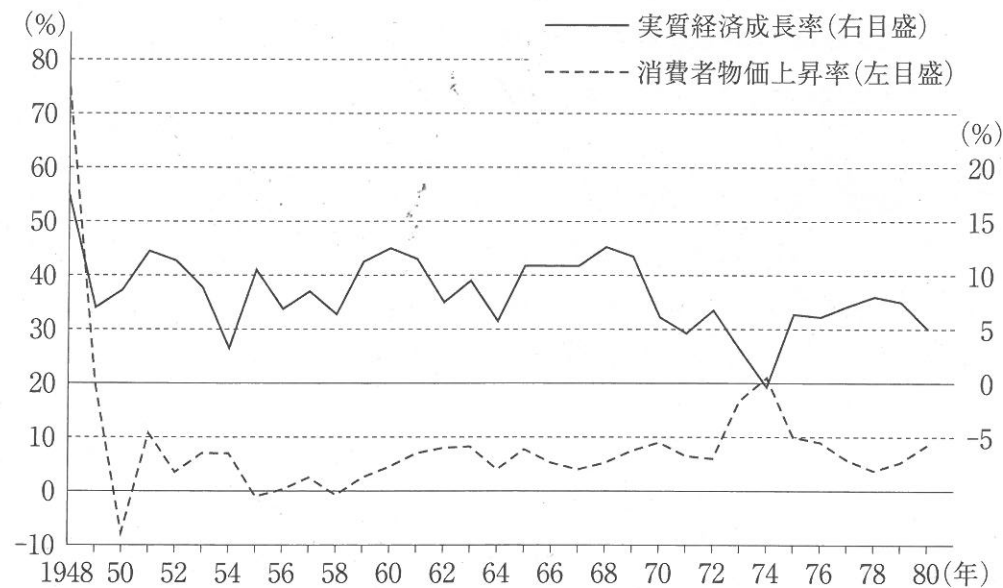
史料

朝鮮国は自主の邦(独立の国)であり、日本国と平等の権利を持っている。

問 8 下線部⑧に関して。

- (1) 次の図2は、1948年から1980年までの日本の実質経済成長率(以下、経済成長率)と消費者物価上昇率(以下、物価上昇率)の移り変わりを示したグラフです。一般に、経済成長すると物価も上昇すると考えられています。

図2 日本の実質経済成長率と消費者物価上昇率



※実質経済成長率：1年間にその国の中でつくり出されたものの総額が、前の年に比べてどのくらい増えたか、減ったかを、物価が変動したぶんを調整して示した割合。

※消費者物価上昇率：その国で売られているものの平均価格が、前の年に比べてどのくらい上がったか、下がったかを示した割合。

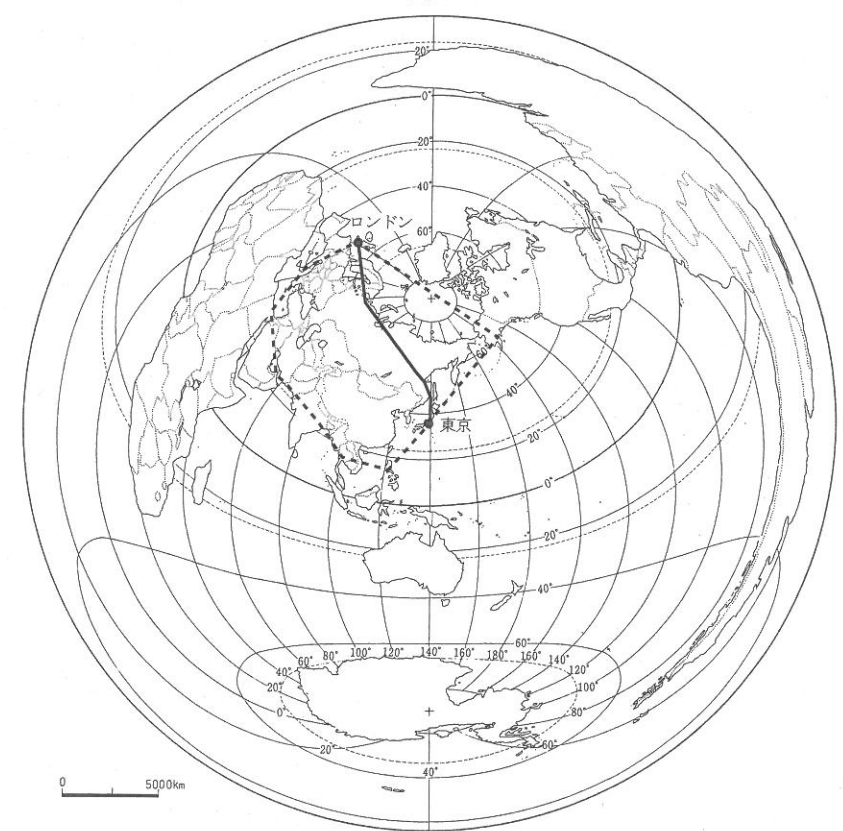
(『日本国勢図会』、『日本の100年』より作成)

- (i) 1950年から翌年にかけて、経済成長率と物価上昇率がともに急激に上がっています。その理由を当時起きた出来事をふまえて説明しなさい。
- (ii) 1973年から翌年にかけて、経済成長率が大きく下がっている一方で、物価上昇率は急激に上がっています。その原因になった出来事を答えなさい。

- (2) 次の図3は、東京を中心とした正距方位図法の世界地図です。この地図は中心地点(東京)と、地図上の他の地点を結ぶ直線が正しい方位(方角)と距離を示し、その2地点間の最短距離をあらわす性質を持っているので、航空路線図(飛行機の飛行ルートを示す地図)に利用されます。

国の領土と領海の上空部分を領空といい、飛行機は許可なく領空を飛行することが認められていません。かつて東京とロンドンとを結ぶ飛行機の航路は、図3の点線のように南や北に大きく遠回りをしていました。しかし、1989年にアメリカの大統領とソ連の書記長とが会談したことをきっかけに、1990年代以降は実線で示したような航路で直行便が飛べるようになり、飛行距離・時間が大幅に短縮されました。当時のどのような国際社会の変化によって短縮されたのですか。図3から考えて説明しなさい。

図3



すぎえひろし
(杉江弘『飛行機ダイヤのしくみ』より作成)

問 9 下線部⑨に関して。アメリカ軍の基地や軍用地が多い^{おきなわ}沖縄県は、一年中温暖な気候の地域として知られており、その気候をいかした^{とくちょう}特徴的な農業が行われています。

- (1) 沖縄県の農業について述べた文として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 台風による強風や^{えんがい}塩害から作物を守るため、^{ぼうふう}防風林やビニールハウスを増やす対策に取り組んでいる。

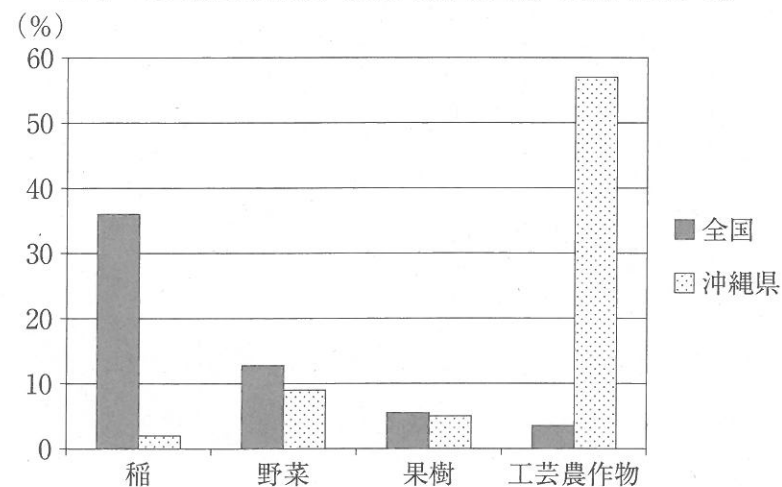
イ 温暖な気候を生かして、野菜・花などの^{そくせいさいばい}促成栽培・^{よくせい}抑制栽培がさかんに行われている。

ウ 冬でも温かいので、栽培する時に暖房費用がかからず、他の地域よりも有利な条件で生産することができる。

エ 東京や大阪などの主な^{しゅつか}出荷先への距離が遠く、輸送に時間と費用がかかることが問題である。

- (2) 次の図4は、全国及び沖縄県における^{いね}稲、野菜、果樹、工芸農作物の作付面積の割合を示したものです。

図4 全国及び沖縄県の農作物作付面積の割合(2016年)



※工芸農作物：加工品をつくるための原料となる農作物。

(『データでみる県勢』より作成)

- (i) 沖縄県は温暖で、降水量が多いにもかかわらず、稲の栽培があまりさかんではありません。その理由を、沖縄県の自然環境から考えて説明しなさい。

- (ii) 沖縄県では工芸農作物の栽培がとてもさかんです。沖縄県でもっとも作付面積が広い工芸農作物の名前を答えなさい。

- (iii) (ii)の工芸農作物は主に食品の原料となりますが、ブラジルでは食品以外の何の原料としても利用されていますか。

(3) 次の図5は、国土地理院発行の5万分の1地形図「沖縄市南部」及び「那覇^{なは}」の一部を示したものです。

沖縄には、日本国内にあるアメリカ軍の基地や軍事施設しせつのおよそ7割(面積)が集中しています。特に普天間飛行場ふてんまについては大きな問題があります。その理由を図5を見て説明しなさい。

图 5



問10 下線部⑩に関して。

(1) 日本などの先進国は、国際協力の一つとして、社会環境が十分に整っていない国に対して、生活や産業のための支援しえんを行っています。こうした先進国の政府による支援を何といいますか(アルファベットの略称りやくしょうで答えても良い)。

(2) (1)の支援は、国の予算から支出されています。国の収入・支出の問題を考えたとき、日本では、国内への支出を重視すべきなどの理由から(1)への支出について批判があります。この批判に対して、先進国としての義務や人道的な理由から支援は今後も充^{じゅうじつ}実すべきであるという意見は重要です。この意見以外に、日本の経済的利益の点から他の国々への支援を支持する意見を、輸出入の特色をふまえて説明しなさい。

(3) いま国際社会では、飢餓をどう解決していくかが大きな課題となっています。すべての人びとの食料を十分に確保するため、農業の生産性を高めることが重要な一方で、世界の食料分配が偏っているという批判があります。それは、先進国で起きているどのような問題を指していますか。簡潔に述べなさい。

(4) いま国際社会では、基本的人権について、すべての人が十分な保障を受けているとはいえない状況が続いています。日本国憲法の保障する権利について述べた文として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 日本国憲法の保障する選挙についての権利は、すべての人に与えられているもので、性別・年齢などによって区別されるものではない。

イ 日本国憲法の保障する権利は、日本で生活している外国人に対しても国民と同様に保障されている。

ウ 日本国憲法の保障する権利は、産業の発達や国際化・情報化の進展などの社会変化にともなって、その内容がより広くとらえられるようになっている。

エ 日本国憲法の保障する権利は、裁判を通じて保障されるもので、立法や行政は、各政策を実行するにあたり、裁判所に意見を聴かなければならない。

(5) 今日国際社会は、国際連合の採択した「持続可能な開発目標」(以下、SDGs。17の目標を設けている)達成に向けて取り組んでいます。国際化が進むにつれて、国家間だけではなく人びとの交流もさかんになり、観光目的の往来も増えています。観光分野の活性化がもっとも貢献すると予想されるSDGsの目標を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 飢餓を終わらせ、食料の安全確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する。(目標2)

イ 持続可能な経済成長を実現し、すべての人びとに働きがいのある人間らしい仕事を提供する。(目標8)

ウ 国内および各国家間の不平等を是正する。(目標10)

エ 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る。(目標13)

社 会 解 答 用 紙

問 1	(1)	(2)	問 2	
問 3				
問 4	(1)			
	(2)			
問 5				
問 6				
問 7				
問 8	(1) (i)			
	(ii)			
	(2)			
問 9	(1)			
	(2) (i)			
	(ii)	(iii)		
	(3)			
問10	(1)			
	(2)			
	(3)			
	(4)	(5)		

受 験 番 号		社 会